

〈第10回 解答と解説〉

①問一 ①かはのたぐぐとし給ふぞ ②
さればとよくけるほどに 問二かわのた
ぐい 問三④ア ⑤ウ 問四ウ

解説

①〈口語訳〉ある時、例の旦那が皮ばかまをはいて（寺に）来たのを、一休が門外でちらりと見て、（一休は、寺の）中へ走って入って、へぎに書きつけて立てるには、「この寺の中へは皮のたぐい（を持ち込むこと）を禁じている、もし皮でできた物が入ると、その物に必ずばちがあたるであろう」と書いて置いた。例の旦那はこれを見て、「皮のたぐいにはちがあたるなら、このお寺の太鼓はどうかさいますか」と申した。一休はこれをお聞きになって、「ですからね、夜と昼（一日）三度ずつばちが当たっているのですから、あなたにも太鼓のばちをあててさしあげよう。皮のはかまをはいておられたので」とおどけていらっしやった。